

患者さんパンフレット

四国がんセンター
頭頸科・甲状腺腫瘍科



私たち医療スタッフは

- I 入院や手術に対する不安を軽減し、最良の状態で治療が受けられるようにお手伝いします

- II 手術後の苦痛を軽減し、合併症を起こさず順調に回復され安心して退院を迎えられるようにお手伝いします



下咽頭ESD
(内視鏡下咽頭手術) を
受けられる方へ

_____さま

主治医

受け持ち看護師

手術までに準備していただきたいこと

- 他の病院で処方され服用している薬がある方は、入院時に必ずお持ちください（原則、入院中は他の病院の受診ができないため、余裕をもってお持ちください）
- **お薬手帳をお持ちの方は、入院時に必ずお持ちください**
- サプリメントを飲んでいる方は必ずお申し出ください
- 爪の装飾（マニキュア、ペディキュア、マグネットネイル、ジェルネイル、スカルプネイルなど）は入院前に落とし、爪は短く切っておいてください
- まつげのエクステーションをされている方は、お知らせください

<以下のものは病院で貸し出し、購入もできます>

- 衣類（パジャマタイプ/ゆかたタイプ）
- バスタオル 1枚
- フェイスタオル 1枚
- ティッシュペーパー 1箱
- 紙おむつ（マジックテープ式） 1枚

「CSセットのご案内」冊子を
参考にしてください

「入院される方へ」の
パンフレットを
参考にしてください

<ご自宅からお持ちください>

- ビニール袋 3枚
(靴、ねまき、下着などを入れるために使います)

※同意書がお手元にある方は忘れずお持ちください



医療品ショップ くろ〜ば〜

場所 2階 中央処置室前
営業時間 8:30~17:00
定休日 土・日・祝日・年末年始
電話 (089) 999-1129



手術前の歯科受診について



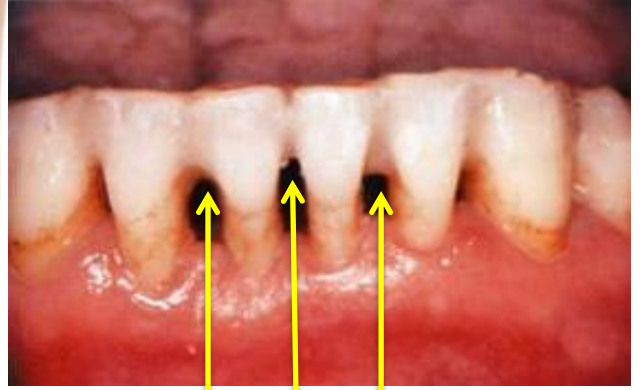
手術時、手術後のトラブルを防ぐために歯科受診が必要です

1. ぐらつきのある歯への対応

→全身麻酔の際、気管にチューブを入れるときに、歯が欠けたり抜けたりすることを予防します



マウスピース作製

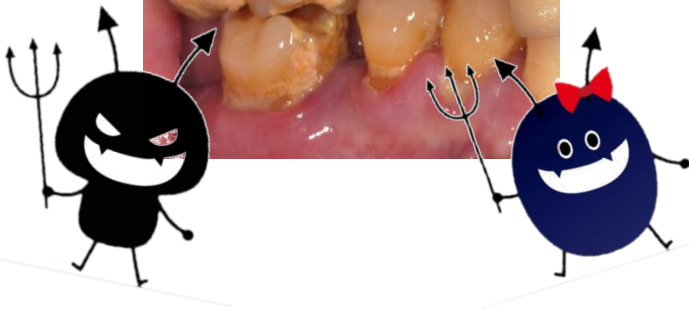
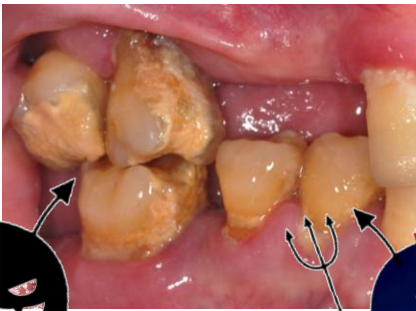


歯と歯の間を接着固定

2. 口の中の清掃（歯石取り、入れ歯のチェック）

→ばい菌が体に悪影響を及ぼすリスクを避けることができます

手入れの行き届いていない口の中



手入れの行き届いていない口の中は
ばい菌でいっぱいです

手術後のトラブルを防ぐためにも「かかりつけ歯科医院」をもつようにしましょう

これまで歯科受診をされていない方は、ご相談ください

ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、よりよい状態で退院を迎えられるように患者さんご自身の目標と医療スタッフの目標をあげています

入院は約1週間の予定です

手術後の回復は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります、その都度対応していきますので、ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活を不安なく送れるように支援させていただきます





今日の目標

- ・入院生活や手術について医療スタッフの説明が理解できる
- ・手術の準備をすすめることができる

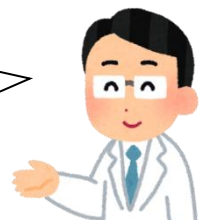
<時間>	<予定>
11:00	入院 【入院後に以下のことを予定しています】 <ul style="list-style-type: none">・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）・検温、血圧測定、身体測定
12:00	昼食 <ul style="list-style-type: none">・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り・頭頸科診察（病棟の診察室で行います）・医師より手術の説明があります ご家族の方も一緒に説明をお聞きください・サインをした同意書は看護師にお渡しください・わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお尋ねください
18:00	夕食 <ul style="list-style-type: none">・他の病院で処方された薬は、一度お預かりします 医師に確認後、続けるか、中止するかをお伝えします
21:30	消灯 <ul style="list-style-type: none">・食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください・基礎疾患（糖尿病・高血圧等）がある方は、治療食になる場合があります



ご家族の方へ
退院前に、栄養士より手術後の食事の注意点や工夫について説明があります（体調に応じて日程が変わることもあります）
ご家族の方も一緒に説明をお聞きください

医療スタッフの目標

- ・入院生活や手術に対する不安がないように支援します
- ・手術の準備をすすめられるように支援します



～手術前日 月 日～ 月 日



今日の目標

- ・入院生活や手術について医療スタッフの説明が理解できる
- ・手術の準備をすすめることができる

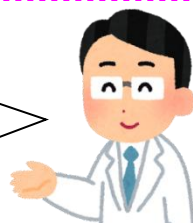
<時間>	<予定>	
6:00	起床	<手術前の準備> ・手術に必要な物品の確認 ・シャワー浴をしましょう
7:30	朝食 歯磨き	
10:00	検温 血圧測定	
		手術室の看護師から説明があります
12:00	昼食	<食事> ・21時以降の食事制限については、看護師から説明があります（手術前日）
18:00	夕食	<お薬> ・手術当日に服用する薬がある場合は、看護師よりお知らせします ・眠れない場合は、安定剤を服用することができます（手術前日）
21:30	消灯	

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・安心して入院生活を送れるように支援します
- ・手術の準備をすすめられるように支援します



ご家族の方へ

手術当日は手術開始予定時刻の1時間前までに病棟にお越しください
手術中は、必ず院内でお待ちください（2階フロア・4階家族控え室など）
必ず所在を明らかにし、連絡が取れるようお願いいたします

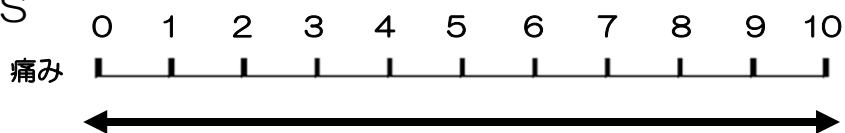
手術後、主治医から手術の結果について説明があります

他の患者さんの手術の関係で手術後すぐに説明できない場合は、お待ち
いただくことをご了承ください

手術後の痛みについて

手術後の痛みについては、痛みの程度を看護師が数字でお聞きします（NRS）
数字での表現が難しいときは、フェイススケールでお答えください

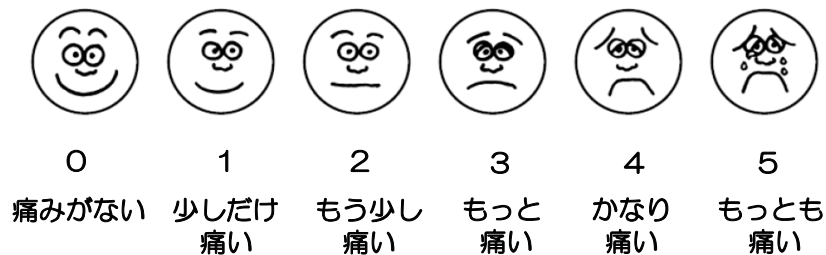
1) NRS



全く痛くない

これ以上耐えられないほど
ひどい痛み

2) フェイススケール



MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



今日の目標

- ・痛みを我慢せず、医療スタッフに伝えることができる
- ・発熱がない

手術後は時間を決めて以下のことを行います

検温、血圧測定、状態観察

- ・帰室時、帰室後15分、30分、60分、120分、180分、240分に行います（これ以外にも必要なときに測定します）

心電図モニター

- ・4時間は状態を安全に管理するために心電図モニターを装着します

酸素吸入、深呼吸

- ・4時間酸素吸入を行います
目が覚めたら、大きく深呼吸をしましょう

点滴

- ・手術のあとは飲んだり食べたりできないため、点滴があります

痛み

- ・痛みが強い場合は追加で痛み止めを使います
- ・痛みがある場合は看護師にお知らせください

活動

- ・4時間は、ベッドの上で安静にしましょう
- ・足首の屈伸や膝立、腕の運動は無理のない程度に自分で行いましょう
- ・体を横向きにするときは看護師がお手伝いします
- ・4時間経過すれば歩くことができます
（最初に歩くときは看護師と一緒にいきます）

水分摂取

- ・手術後1日目の朝、医師が診察するまで飲んだり食べたりすることはできません

医療スタッフの目標


- ・手術後の合併症の早期発見に努めます





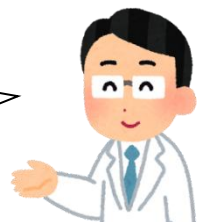
今日の目標

- ・痛みを我慢せず、医療スタッフに伝えることができる
- ・38.0℃以上の発熱がない

<時間>	<予定>	
6:00	起床、洗面 うがい、歯磨きをしましょう 検温、血圧測定	<div data-bbox="865 472 1273 644" style="border: 1px solid green; padding: 5px;"><p>食事内容</p><ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 昼食～全粥<input type="checkbox"/> 昼食～栄養剤</div>
9:00	診察	<div data-bbox="454 721 1072 820" style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px;"><p>看護師が順番に声をかけますので 病棟の処置室にお越しください</p></div>
10:00	検温、血圧測定	
12:00	昼食	<div data-bbox="711 913 1315 1249" style="border: 1px solid lightgreen; border-radius: 50%; padding: 10px;"><p>医師の許可があれば水分を とることができます 最初に水を飲むときは、 医療スタッフが付き添います</p></div>
	シャワー浴ができます	
14:00	検温、血圧測定	
18:00	夕食	
19:00	検温、血圧測定	
21:30	消灯	

医療スタッフの目標

- ・手術後の合併症の早期発見に努めます
- ・看護師と一緒に吸入が行えるように支援します





今日の目標

- 吐き気や嘔吐がない
- 38.0℃以上の発熱がない

<時間>

<予定>

6:00 起床
検温、血圧測定

7:30 朝食

9:00 診察

10:00 検温、血圧測定

12:00 昼食

14:00 検温、血圧測定
シャワー浴ができます



18:00 夕食

19:00 検温、血圧測定

21:30 消灯

食事内容

- 朝食～全粥
- 朝食～栄養剤

医療スタッフの目標

- 術後合併症の早期発見に努めます





今日の目標

- 吐き気や嘔吐がない
- 38.0℃以上の発熱がない

<時間>

<予定>

6:00 起床

7:30 朝食

9:30 診察

10:00 検温、血圧測定

12:00 昼食

シャワー浴ができます



18:00 夕食

19:00 検温、血圧測定

21:30 消灯

食事内容

- 朝食～全粥
- 朝食～栄養剤

医療スタッフの目標

- 術後合併症の早期発見に努めます



退院準備期 月 日～ 月 日



今日の目標

- 吐き気や嘔吐がない
- 38.0℃以上の発熱がない
- 退院後の日常生活の注意点について理解できる

<時間> <予定>

6:00 起床

7:30 朝食

9:30 診察

10:00 検温、血圧測定

12:00 昼食

シャワー浴ができます

18:00 夕食

19:00 検温、血圧測定

21:30 消灯

食事内容

- 朝食～全粥
- 4日目 昼食～マドンナ3
- 5日目 昼食～マドンナ4
- 6日目 昼食～きざみ食
- 7日目 昼食～全粥

※マドンナ食とは、摂食嚥下しにくい（うまく噛めない、上手に飲み込むことが難しい）方に対応した食事です
※術後の経過により食事内容は変わることがあります

退院までに栄養士からの
栄養指導があります

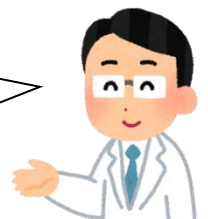


退院前日には、退院後の日常生活について説明します



医療スタッフの目標

- 術後合併症の早期発見に努めます
- 退院後の日常生活に不安がないように支援します



退院日 月 日



今日の目標

- 吐き気や嘔吐がない
- 退院後の日常生活の注意点について理解できる
- 退院できる

<時間>

<予定>

6:00

起床
検温、血圧測定

7:30

朝食（全粥）

9:30

診察

お預かりしている薬、退院の薬がある場合はお渡しします
次回外来予約票をお渡しします

10:00

退院
退院前に忘れ物がないようご確認ください
「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けしますので、
2階でお支払ください

次回外来受診は

月 日（ ）時の予定です

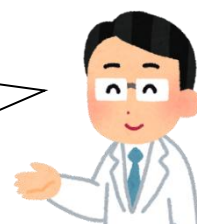
* 外来受診時に検査のある場合は、事前に医師から説明があります

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 退院後の日常生活に不安がないように支援します



退院後の日常生活について

腫瘍を取った後の粘膜には、人工的な潰瘍ができています
自然に治っていきませんが、退院後間もない頃は、ごくまれに潰瘍から出血することがありますので、以下のことに気をつけて生活しましょう

●食事

- 1週間ほどは入院中と同じような食事（消化のよいもの）をとりましょう

例) 牛乳、卵、鶏肉（ささみ）、白身魚、豆腐、いも類、
野菜（にんじん、かぼちゃ、ほうれん草）など



- 次回外来受診までは、固い食べ物（消化に時間がかかるもの）は避けましょう
- 辛いもの、ニンニクなどの刺激物はさけましょう
コーヒーなどのカフェインは問題ありません
- 飲酒は、潰瘍の治りを遅くし、また、血行がよくなり出血しやすくなります
必ず、禁酒しましょう

●排便

- 排便時はいきまないようにしましょう
- 便秘になると排便時に腹圧がかかります
水分摂取を心がける、毎日同じ時間にトイレに座るなどして便秘の予防に努めましょう
- 退院後もしばらくは便の観察してください

●活動

- 退院後7日程度は運動を控えましょう
- 散歩など軽めの運動から始めましょう
- 車の運転は、基本的には支障ありませんが、長時間の運転は避けましょう
- 治療後、1週間から10日程度は遠出は避けましょう

●入浴

- 長く湯に浸っていると、血行がよくなり出血しやすくなります
温泉などは、次回外来受診までは控えてください

●お薬

- 薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください
- 他の病院の薬を服用する場合は、医師に相談してください



●仕事

- これから先、安心して働き続けるためには
体の状態に合わせた休み方や働き方が必要に
なることもあります
病院では、患者さんの「働きたい！」を
サポートしています
ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください



●その他

- 定期受診は必ず受けるようにしましょう

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



- 食事がとれないとき
- 血痰が出るとき

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8:30~17:15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

翌日以降の外来受診日や検査予約日の変更
【平日】 13:00~17:00
四国がんセンター 予約センター
(直通番号) 089-999-1112



下咽頭ESD（内視鏡下咽頭手術）を受けられる方へ